

記入日： 年 月 日

# 公益財団法人安田奨学財団 スポーツ枠 奨学生申込書

1. 申込者 (フリガナ) \_\_\_\_\_

漢字又は英文 \_\_\_\_\_

2. 国籍 \_\_\_\_\_

3. 生年月日 (西暦) \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 ( \_\_\_\_\_ 歳)

4. 性別 男 ・ 女 未婚 ・ 既婚 (いずれかに○)

5. 身体情報 身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg

写真 (4.5×3.5 cm)  
上半身の近影を添付 (6ヶ月以内)

6. 家族構成 (申込者本人は記載不要)

氏名	続柄	年齢	同居の場合はチェック	職業・勤務先・スポーツ歴

※職業・勤務先は、差し支えなければご記入下さい。※家族にスポーツ経験者がいれば具体的に記入してください。

7. 高校卒業後の経歴 (高校卒業以降の学歴・職歴をご記入下さい。)

年	月	経歴

8. 現住所・連絡先

(〒 \_\_\_\_\_ )

電話番号 (携帯電話) \_\_\_\_\_

携帯またはPCメールアドレス \_\_\_\_\_

9. 自国の住所・連絡先

※本申込書によって取得された個人情報は、本財団の選考活動以外の目的で利用することは一切ございません。

10. 所属

大学

学部

学科

年

11. 取り組んでいるスポーツの内容

種目：

成果：

作文（必ず自筆で記入すること。）

フリガナ  
氏名

1. スポーツについての夢や希望

## 応募者アンケート

大学名 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_

以下設問に対し、感じたこと、思ったことを率直にご回答ください。

(必ず自筆で記入してください)

① あなたの理想の生き方はどういったものでしょうか？

② あなたが一番大事にしているものは何ですか？

③ 今までに最も熱中し取組んだものは何ですか？また、それを通じてどの様に成長しましたか？

④ 現在、アルバイトはしていますか？また、日本に留学（語学学校も含む）してからのアルバイトの経歴やアルバイトをして感じたこと、学んだことを教えてください。

⑤ 毎月の主な収入と支出の内容を教えてください。

主な収入

奨学金	円	奨学金の名称：
アルバイト	円	
親からの仕送り	円	
その他	円	内容：

主な支出（その他大きな支出があれば、項目を自分で記入・それほど発生しないものは空欄でも可）

家賃	円	被服、理・美容費	円
食費	円	スポーツ関連費用	円
光熱費等生活費	円		円
学習費	円		円

## 募集に関するよくある質問 Q&A (スポーツ枠)

Q 1. 日本人は対象ですか？

A. 外国人留学生のみです。

Q 2. 大学院生は対象ですか？

A. 学部生が対象です。

Q 3. 提出書類の「作文」は、2枚以上になっても構いませんか？

A. 構いません。2枚以上になる際は、送付した用紙をコピーして、自筆で記入して下さい。

Q 4. 選考結果(合・否)は、いつ頃分かりますか？

A. 6月上旬頃(予定)までに、大学ご担当者様宛に郵送にて通知致します。

※当財団から学生へ個別の通知は致しませんので、ご担当者様からご連絡をお願いします。

Q 5. 「面接を実施」とありますが、面接日は決まっていますか？

A. 5月中旬頃(予定)に面接を実施する予定です。面接日時は、こちらで指定させていただきます。

(※応募人数等によって、面接前に書類選考をして決定することもあります。)

Q 6. 指定された面接日時に参加出来ない場合は、別の日に変えてもらう事は可能ですか？

A. 申し訳ありませんが、日時の変更はお受けすることが出来ません。

指定する面接日時に参加する事が出来ない場合は、「辞退」と見なしますのであらかじめご了承ください。

Q 7. 面接の交通費は、もらえますか？

A. はい、交通費を支給致します。

Q 8. 交通費の領収書の提出は必要ですか？

不要です。面接日時のご連絡と一緒に「交通費申請書」を同送致しますので、そちらの提出のみで結構です。

Q 9. 「新入生および在学中の1年生・2年生・3年生」とは？

A. 2024年4月から1年生になる新入生および、2024年2月時点(募集要項送付時)で1年・2年・3年の方です。

Q 10. 過去の実績・成果とは？

A. 国内大会・国際大会などに出場した場合、その大会の成績、また団体スポーツであればレギュラーか否かなどを、申込書の成果の欄に記入して下さい。

# －奨学金申請時の心得について－

東北大学 教育・学生支援部 留学生課 国際教育係

2019.02.01

## 1 申請の前に

- ・募集要項をよく読み、資格を満たしているか確認してください。応募条件や支給内容だけでなく、採用後の義務なども確認してください。（認定式や交流会などへの出席は必須、財団により定期的な課題提出などもあります）
- ・申請に必要な書類が手元にあるか、必ず確認してください。特に前課程の成績証明書の不足が多いので注意してください。
- ・他の財団に大学推薦または直接応募により申請中の場合は、結果が未定でも新たに申請することは出来ません。（ただし、双方の奨学金が併給可の場合を除きます）
- ・財団によって選考方法が異なります。面接がある場合はあらかじめ交通費、場所、日時などを確認し、必ず出席できるようにしてください。

## 2 申請書類について

- ・継続申請の場合も、前回の内容をそのまま流用せず、新たに願書を作成してください。
  - ・消えるボールペン（フリクション）は使用せず、必ず黒のボールペンで記入してください。  
（消えるボールペンで書かれた書類は財団に提出できません）
  - ・選考の際、申請書類によってあなたの印象は大きく左右されます。選考者（相手方）が読みやすいよう、丁寧な記載を心がけてください。
  - ・書き損じた場合は修正液（テープ）や斜線での訂正はせず、新しく書き直しましょう。
  - ・学部・研究科名等は省略せず、正式名称で記入してください。
  - ・記入上の注意や指定には必ず目を通し、それに従って記入してください。
  - ・相手方に失礼のないよう、記入欄の7～8割を目安に記入するようにしてください。
  - ・すべて書き終えたら、記入漏れなどがいないか必ず確認して下さい。特に記入することがない欄も、「なし（数字なら0）」等と記入して下さい。
- ※エクセルデータから出力する場合、すべての文字が切れずに枠内に収まっているか確認してください。

## 3 その他

- ・応募条件や申請書の書き方など、分からないことがあった場合は所属部局の奨学金担当係に問い合わせてください。個人で財団へ直接問い合わせはしないこと。
- ・総長特別奨学生や授業料も支給される奨学金に採用された場合など、支給期間中の授業料免除申請が出来ない場合があります。必ずあらかじめ所属部局の奨学金担当係に確認してください。  
・大学を通さず直接応募または継続受給の申請等を行う場合は、必ず前もってその旨を所属部局の奨学金担当係に連絡してください。